

《花物語の特色》

●【花物語】の名称

花物語の“花”とは、ここで暮らしになる入居者の皆様です。

お一人おひとりが主人公となって、素敵な花を咲かせて、素晴らしい物語をおつくりいただきたいと思っております。わたしたちスタッフは、大先輩である皆様方の脇役としてそのお手伝いをさせていただきます。

●花物語での生活

もしお身体が不自由になられても、認知症になられても、自分らしい生活をしたいというお気持ちは、誰もがもちになることと思います。

わたしたちは、お一人おひとりのご様子をしっかりと把握させていただいたうえで、その方にあったケアをさせていただきます。

ゆっくりゆったりの空気の中でお暮らしいただくことで、生活のリズムも変わり“自分らしさ”をとりもどすことができます。

●花物語のスタッフ

明るく元気なスタッフは、皆様にとって孫であったり、娘であったり、時には憧れの人であったり・・・

新しい家族の一員として笑顔で、ともに素晴らしい物語を作りましょう。

グループホーム 花物語こくぶんじ



施設周辺拡大図

●交通のご案内

JR中央線

■国立駅北口

3番のりば・立川バス

(国24-2)「東京創価小学校循環」

(国24-3)「東京創価小学校」

(国24-4)「並木町二丁目」

→「国分寺高校入口」下車すぐ



〒185-0004 国分寺市新町3丁目15-6

TEL:042(329)8087

FAX:042(329)8088

URL;<https://hana-kaigo.jala.co.jp>

MAIL;kokubunji@jala.co.jp



2023.11

HANAMONOGATARI KOKUBUNJI

グループホーム 花物語 こくぶんじ



HANAMONOGATARI



Webサイトはこちら



安全・安心・清潔をベースに笑顔のある生活のご提供
株式会社 日本アメニティライフ協会

ごあいさつ

人は誰もが歳を重ねていきます。身体が思うように動かなくなったり、人の名前や場所を忘れてしまうようになったときに、わたしたちはどんな暮らしをしているのでしょうか。

身内や友人に気兼ねすることなく、自由に気楽に生きていきたいと思うのですが、いったい何処に行けばそんな場所が見つかるのでしょうか。

お一人おひとりが、ありのままの姿で本当に自分らしく生活できる空間を作りたいと考え、「花物語」が生まれました。

わたしたちは、ゆっくりゆったりとした時間が流れる「花物語」を、幸せへの水先案内人になりたいと思っております。

ご家族の皆様へ

心配ごと相談ごとは、担当スタッフに声をかけて下さい。また入居者の皆様の日々のご様子もご報告いたしますので、どうぞご安心下さい。

医療機関との連携により、ホーム内にて定期的に健康チェックが受けられます。

HANAMONOGATARI



グループホーム
花物語 こくぶんじ

●グループホームとは？

認知症の状態にある高齢者が住み慣れた地域での生活を継続するために、ケアワーカーと共に1ユニット9人の少人数で共同生活を行う住居です。家庭的な雰囲気で行われるケアにより、認知症状の進行を緩やかにします。

料金表

敷金		120,000円
月額利用料	家賃	60,000円
	管理費	16,000円
	食材費	36,000円
	水道光熱費	20,000円
	合計	132,000円
介護料 (1割負担の場合)		25,000円～ 30,000円程度

- 敷金は、退居時に精算いたします。
- 介護用品、医療費、通院介助費、その他個人に関わる費用は別途負担となります。
- 介護保険料の自己負担金は所得によって異なります。介護保険サービス料の1割、2割又は3割の負担になります。(要介護度別)
- 施設のご見学はいつでも承ります。お気軽にお問い合わせください。

グループホーム
花物語 こくぶんじ

フロア案内

- グループホーム
- 小規模多機能型居宅介護(花織こくぶんじ)
- 共用部



※画像はイメージです。土地・建物・事業者非所有

花物語の楽しい行事

- 春 ひなまつり お花見
- 夏 夏祭 セタ
- 秋 敬老の日 お月見
- 冬 クリスマス会 お正月

日々の生活の中で、お誕生日会、歌の会、ドライブなども行っております。

事業所の概要

- *名称 花物語 こくぶんじ
- *所在地 国分寺市新町3丁目15-6
- *建物 鉄骨造3階建
- *居室 全室個室
- *居室面積 8.59～8.93㎡
- *入居定員 18名(9名×2ユニット)
- *設備 スプリンクラー・自動火災報知器
エレベーター・空調設備
居間・食堂・浴室等
- *駐車場 6台